

英語のプレイスメントテストについて

本学では、1年次において英語の授業を必ず履修しなければなりません。英語の学修においては、教科の特性上少人数制（1クラス15～30名程度）で行います。

英語の習熟度については個人差があります。そのため入学時に英語のプレイスメントテストを行い、その結果に基づいた習熟度別のクラス分けを行います。

各クラスの授業については内容の難易度に差があります。その内容の理解度が成績評価に結び付くため、本来であれば英語の習熟度が高い学生でも、上級クラスに入ったために定期試験でよい点が取れなかった場合、初級クラスに入った学生よりも「低い評価」になるといった評価の逆転現象が起こることが考えられます。

そのような不公平さをなくすために、プレイスメントテストの結果を総合英語 I, II の成績に反映します。

■プレイスメントテストの内容

入学後に行われる英語のレベルチェックテスト。マークシート方式で行われます。高校までに学んだ内容を出題し、英語の総合力を判断します。

■プレイスメントテストの結果が成績の20%を占めます。受験しなかった学生は0点となります。

■授業開始以降の授業評価方法について：入学後に公開される該当科目のシラバスをご確認下さい。

これらの点に留意いただき、入学までに英語についても高校時代に学んだ内容をしっかり復習し、入学後の授業に臨んでいただけますようお願いいたします。